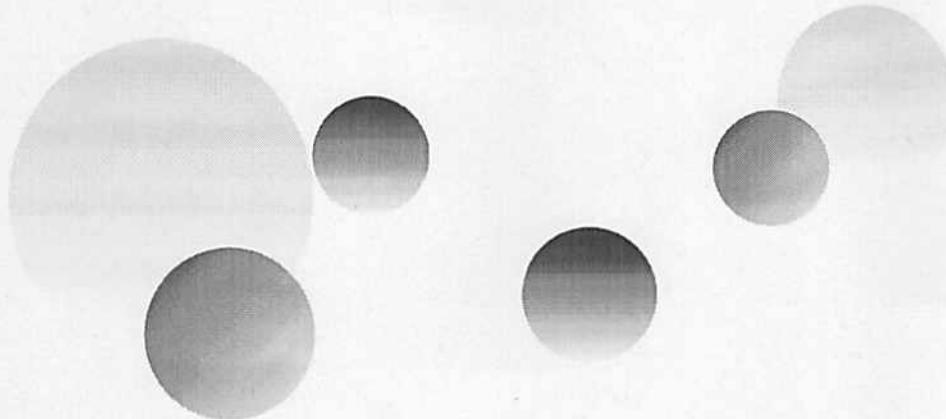


北海道版道徳教材



～見つめ直そう ふるさと北海道
見つめてみよう 自分の心～

中学校用
教師用解説



平成24年3月
北海道教育庁学校教育局義務教育課

目 次

はじめに	· · · · ·	p 1
北海道版道徳教材について	· · · · ·	p 2
活用の仕方について	· · · · ·	p 3
1 「世界自然遺産『知床』」	· · · · ·	p 4
2 「アイヌの人たちの伝統的な古式舞踊 『サロルン チカフ リムセ』(鶴の舞)	· · · · ·	p 6
3 「人工衛星から見た北方領土」	· · · · ·	p 8
4 「元スキージャンプ選手 金子 祐介さん 『未来への向かい方』」	· · · · ·	p 10
5 「ガーデンデザイナー 上野 砂由紀さん 『北の大地に花咲け！北海道ガーデン』」	· · · · ·	p 12
6 「クラーク博士像『少年よ、大志を抱け』」	· · ·	p 14

はじめに

道内の各学校においては、児童生徒の実態を踏まえ、家庭や地域と連携を図りながら、道徳教育の充実に努めていただいているところです。

北海道教育委員会では、本道の道徳教育の一層の向上を図ることを目的とした「道徳教育総合支援事業」を実施し、その取組の一つである「教材活用事業」において、北海道の特色を生かした道徳教育の教材の開発に取り組んでまいりました。

このたび、各学校における道徳教育の充実の一助として、児童生徒が自分たちの住んでいる北海道のよさを改めて見つめ直したり、自分自身を見つめ、夢や希望をもって努力したりすることができるようになると願い、道内の豊かな自然や文化、北海道にゆかりのある偉人や著名人の方々の一部ではありますが、写真を取りまとめ、ポスター版の教材を作成し、北海道版道徳教材「『はあと ふる』～見つめ直そう ふるさと北海道、見つめてみよう 自分の心～」として、道内の小・中学校、特別支援学校小・中学部、中等教育学校前期課程に配布することとしました。

本教材の作成に当たっては、写真の発掘、選定、提供等において、様々な機関・団体や個人の皆様の御協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

各学校においては、この「はあと ふる」を児童生徒の豊かな心をはぐくむための教材の一つとして、校内に掲示したり、道徳の時間等で用いたりするなどして、積極的に御活用いただくよう御期待申し上げます。

平成24年3月

北海道教育庁学校教育局義務教育課長

梶 浦 仁

◆◆ 北海道版道徳教材について ◆◆

□教材名 「『はあと ふる』

～見つめ直そう ふるさと北海道 見つめてみよう 自分の心～」

※ ネーミングについて

本道の子どもたちが、ふるさと北海道に誇りと愛着をもち、自分自身の心と向き合いながら、夢や希望をもって、努力して生きていくことを願い、

- ・自分たちの住んでいるふるさと北海道のよさを改めて見つめ直すことの意味を「ふるさと」の言葉から「ふる」に込め、
- ・自分自身の「心（はあと）」を見つめ、「心（はあと）」が満ち足りている（「full」）ことの意味を「はあと」と「ふる」に込め、「はあと ふる」としました。

□趣旨

生徒が自分たちが住んでいる北海道のよさを改めて見つめ直したり、自分自身を見つめ、夢や希望をもって努力したりすることができるよう、道内の豊かな自然や文化、北海道にゆかりのある偉人や著名人の写真を取りまとめた教材を作成

- ・配布することを通して、各学校における道徳教育の充実のための一助とする。

□内容

- ・ポスター6枚

◆中学校用（全学年用）

「世界自然遺産『知床』」

「アイヌの人たちの伝統的な古式舞踊 サロルン チカラフ リムセ（鶴の舞）」

「人工衛星から見た北方領土」

「元スキージャンプ選手 金子 祐介さん『未来への向かい方』」（※）

「ガーデンデザイナー 上野 砂由紀さん『北の大地に花咲け！北海道ガーデン』」（※）

「クラーク博士像『少年よ、大志を抱け』」

（※） 北海道教育委員会では、道内の小・中学校を対象に北海道在住の著名の方を道徳教育の講師として派遣し、御自身の体験に基づく感動的な講話をしていただく「子どもの心に響く道徳教育推進事業」を実施しています。本ポスターでは、金子祐介さん、上野砂由紀さんの2名の講師の方の講話のポイントを紹介させていただきました。

- ・ポスターを入れるためのフレーム6枚

（各ポスターをフレームに収めて使用してください。）

- ・教師用解説6編

◆◆ 活用の仕方について ◆◆

～ 教師用解説の見方 ～

○「ポスターについて」

ポスターに使用されている写真の説明を記述しています。

【概要】

ポスターの下段に掲載している説明を示しています。

【解説】

ポスターの説明で触れていない補足等の解説を示しています。

○「活用場面例」

ポスターの具体的な活用場面の例を記述しています。

○道徳の時間で

関連する道徳の内容に応じて、導入や終末など、活用が考えられる場面例を示しています。

また、本教材を中心教材として活用することも考えられます。

なお、※では、ポスターで示している内容項目の他に活用が考えられる内容項目を示しています。

○各教科等で

道徳の時間の他に各教科等での活用の場面例を示しています。

■心のノートとの関連

ポスターと関連する心のノートのページを示しています。

■読み物資料との関連

ポスターと関連する文部科学省（文部省）が発行する読み物資料のタイトルを示しています。

世界自然遺産「知床」

教師用解説【中学校用】

ポスターについて

【概要】

「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。世界自然遺産地域は、知床半島の中央部から先端にかけての陸と海の一部から構成されており、流氷の恵みが野生動物を育む生態系と北や南のいろいろな種類の動植物が生息・生育していることが特徴です。



【解説】

「知床」には、天然記念物のオジロワシ、オオワシなどのほか、アザラシ、トド、ヒグマも生息している。「知床」では、流氷も押し寄せる海と陸にまたがった豊かな生態系がはぐくまれています。

※写真は、環境省訓路自然環境事務所から提供していただきました。

活用場面例

○道徳の時間で

内容項目「3-（2）自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。」

・導入～ポスターを提示し、感想を交流するなどして、自然の豊かさ、壮大さに触れさせるなど

・終末～ポスターを提示し、教師が説明するなどして、自然愛護について考えさせるなど

※その他の関連する内容項目

「4-（9）日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の推進と新しい文化の創造に貢献する。」など

○各教科等で

・理科～生物と環境の学習において、ポスターを提示し、自然環境について考えさせるなど

・総合的な学習の時間～環境の問題を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高めるなど

■心のノートとの関連

p 76～79 悠久の時間の流れこの大自然

■読み物資料との関連

「縄文杉の下で」
(道徳教育推進資料(指導の手引)3 中学校読み物資料とその利用 平成5年文部省)

小学校の内容項目との関連

○ 小学校低学年「3-（2）身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。」

○ 小学校中学年「3-（2）自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にする。」

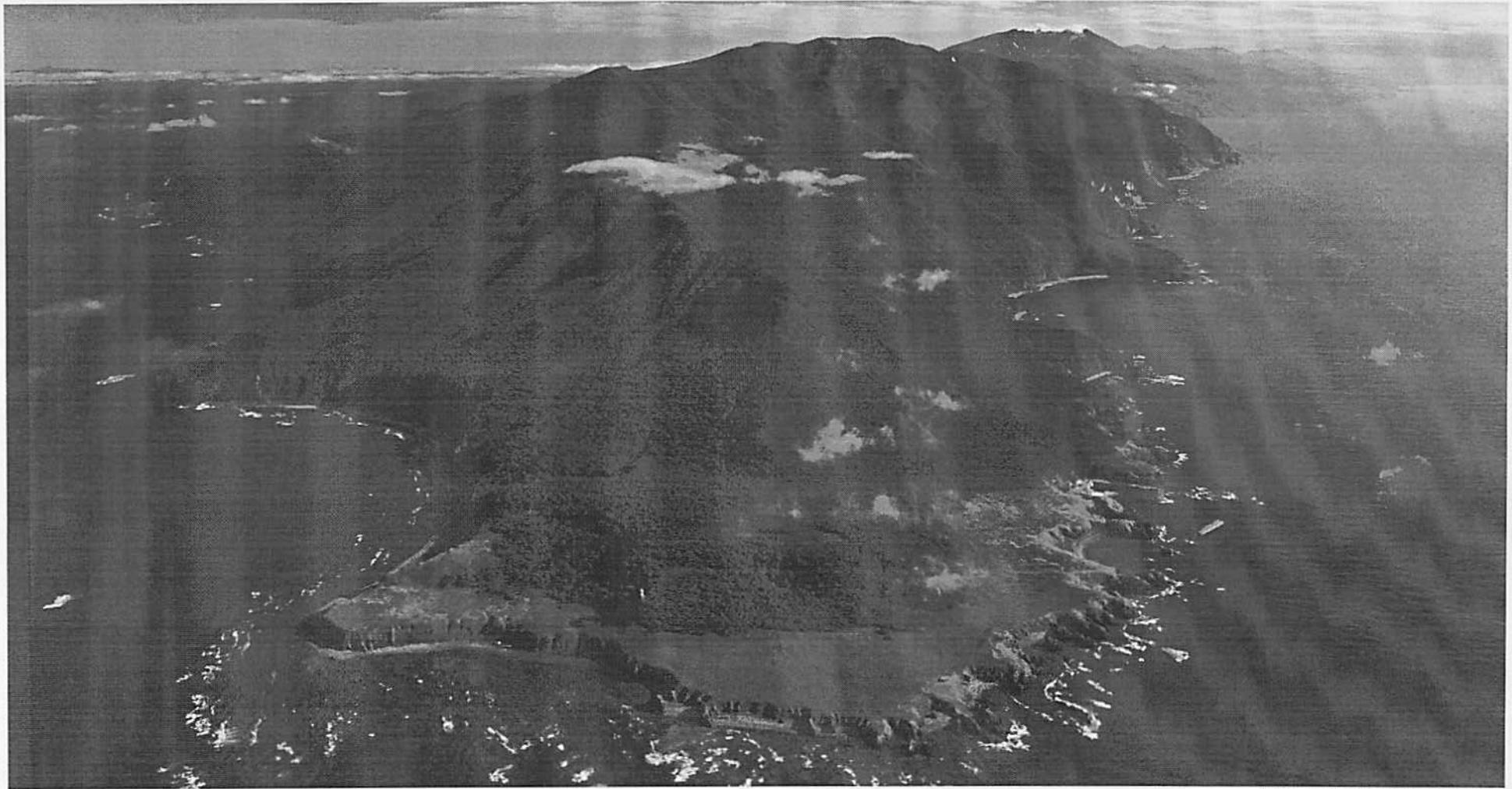
○ 小学校高学年「3-（2）自然の大さを知り、自然環境を大切にする。」

○「小学校の内容項目との関連」

本教材と関連する小学校の道徳の内容項目を示しています。

授業以外の活用方法について

- ・校内に常時掲示し、いつでも生徒が目にできるようにする。
 - ・道徳教育やふるさと教育に関する子どもたちの作品と共に校内展示会を開催する。
 - ・道徳教育推進週間の期間に、展示コーナーを設置する。
- ことなどが考えられます。



提供 環境省釧路自然環境事務所

知床

[自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。]

世界自然遺産「知床」

「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。世界自然遺産地域は、知床半島の中央部から先端にかけての陸と海の一部から構成されており、流氷の恵みが野生動物を育む生態系と北や南のいろいろな種類の動植物が生息・生育していることが特徴です。

世界自然遺産「知床」

ポスターについて

【概要】

「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。世界自然遺産地域は、知床半島の中央部から先端にかけての陸と海の一部から構成されており、流氷の恵みが野生動物を育む生態系と北や南のいろいろな種類の動植物が生息・生育していることが特徴です。



【解説】

「知床」には、天然記念物のオジロワシ、オオワシなどのほか、アザラシ、トド、ヒグマも生息している。「知床」では、流氷も押し寄せる海と陸にまたがった豊かな生態系がはぐくまれています。

※写真は、環境省釧路自然環境事務所から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

- 内容項目「3-（2）自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。」
- ・導入一ポスターを提示し、感想を交流するなどして、自然の豊かさ、壮大さに触れさせる など
 - ・終末一ポスターを提示し、教師が説明するなどして、自然愛護について考えさせる など
- ※その他の関連する内容項目
「4-（9）日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する。」など

○ 各教科等で

- ・理科－生物と環境の学習において、ポスターを提示し、自然環境について考えさせる など
- ・総合的な学習の時間－環境の問題を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■ 心のノートとの関連

p 76～79 悠久の時間の流れ この大自然

■ 読み物資料との関連

「縄文杉の下で」
(道徳教育推進資料(指導の手引) 3 平成5年3月文部省 p 56～59)

小学校の内容項目との関連

- 小学校低学年「3-（2）身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。」
- 小学校中学年「3-（2）自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にする。」
- 小学校高学年「3-（2）自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。」



提供 アイヌ民族博物館（白老町）

[日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する。]

アイヌの人たちの伝統的な古式舞踊 「サロルン チカヲ リムセ」（鶴の舞）

アイヌの人たちの伝統的な踊りには、動物の鳴き声やしぐさをまねるなど、いろいろな種類があります。その中の儀式の時の踊りには、神々への祈りの気持ちが込められています。

アイヌの人たちの伝統的な古式舞踊 「サロルン チカフ リムセ」(鶴の舞)

ポスターについて

【概要】

アイヌの人たちの伝統的な踊りには、動物の鳴き声やしぐさをまねるなど、いろいろな種類があります。その中の儀式の時の踊りには、神々への祈りの気持ちが込められています。

【解説】

アイヌ文化は特定の専門家によって受け継がれたものではなく、それぞれの地域や家庭で受け継がれてきました。現在、アイヌの古式舞踊は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。



※写真は、アイヌ民族博物館（白老町）から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「4-(8) 地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。」

- ・導入一ポスターを提示し、身近な地域の伝統について関心を高める など
- ・終末一ポスターを提示し、教師が説明するなどして、優れた伝統を継承することの大切さについて考えさせる など

※その他の関連する内容項目

「3-(2) 自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。」など

○ 各教科等で

- ・社会一歴史的分野の「近世の日本」、公民的分野の「私たちが生きる現代社会と文化」の学習で、教師がポスターを提示し説明することにより理解を深めさせる など
- ・総合的な学習の時間一アイヌの人たちの歴史や文化等を学習課題として調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■ 心のノートとの関連

p 124～127 我が国を愛しその発展を願う

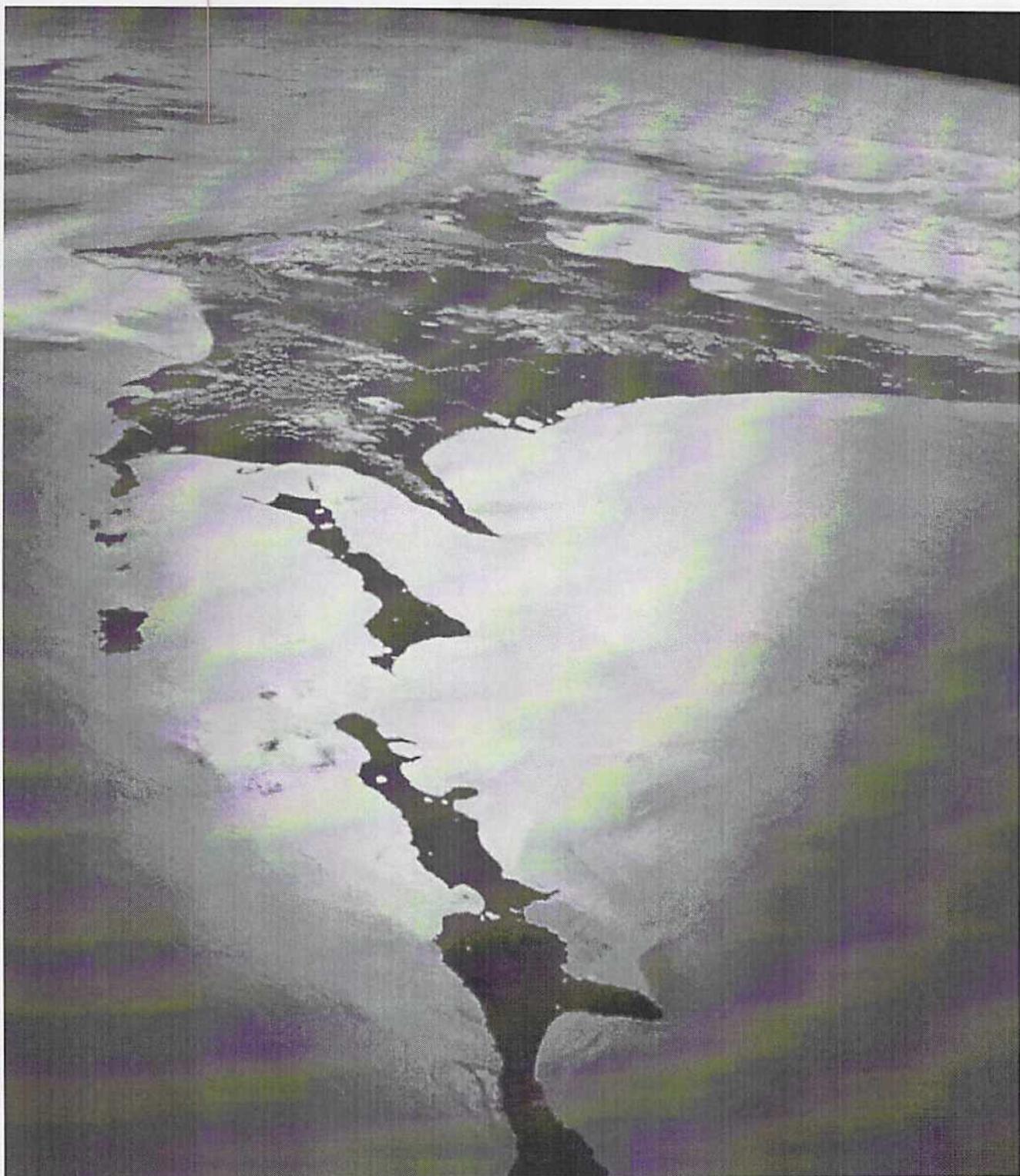
■ 読み物資料との関連

「家の下の古代」

(道徳教育推進指導資料(指導の手引) 4 平成6年3月文部省 p 48～51)

小学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「4-(5) 郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつ。」
- 小学校中学年～「4-(5) 郷土の伝統や文化を大切にし、郷土を愛する心をもつ。」
- 小学校高学年～「4-(7) 郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。」



提供 NASA

〔地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした
先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。〕

人工衛星から見た北方領土

北海道に連なる北方領土は、我が国の固有の領土です。
豊かな自然と水産資源に恵まれたこの島々には、昭和20年当時、約1万7千人が住んでいました。

人工衛星から見た北方領土

ポスターについて

【概要】

北海道に連なる北方領土は、我が国の固有の領土です。豊かな自然と水産資源に恵まれたこの島々には、昭和20年当時、約1万7千人が住んでいました。



【解説】

- 根室半島の納沙布岬から歯舞群島の貝殻島まではわずか3.7kmしか離れていません。
- 我が国では、2月7日を「北方領土の日」と定め、ふるさと北方領土の返還を強く求めています。

※写真は、NASAから提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

- 内容項目「4-（8）地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。」
- ・導入ーポスターを提示し、感想を交流するなどして、郷土や国家に対する思いをもたせるなど
- ・終末ーポスターを提示し、教師が説明するなどして、ふるさとを大切にしようとする意欲を高めるなど

※その他の関連する内容項目

「4-（9）日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する。」など

○ 各教科等で

- ・社会ー地理的分野の「日本の地域構成」における「領域の特色と変化」の学習において、ポスターを提示し、北方領土について理解を深めさせるなど
- ・総合的な学習の時間ー北方領土を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高めるなど

■ 心のノートとの関連

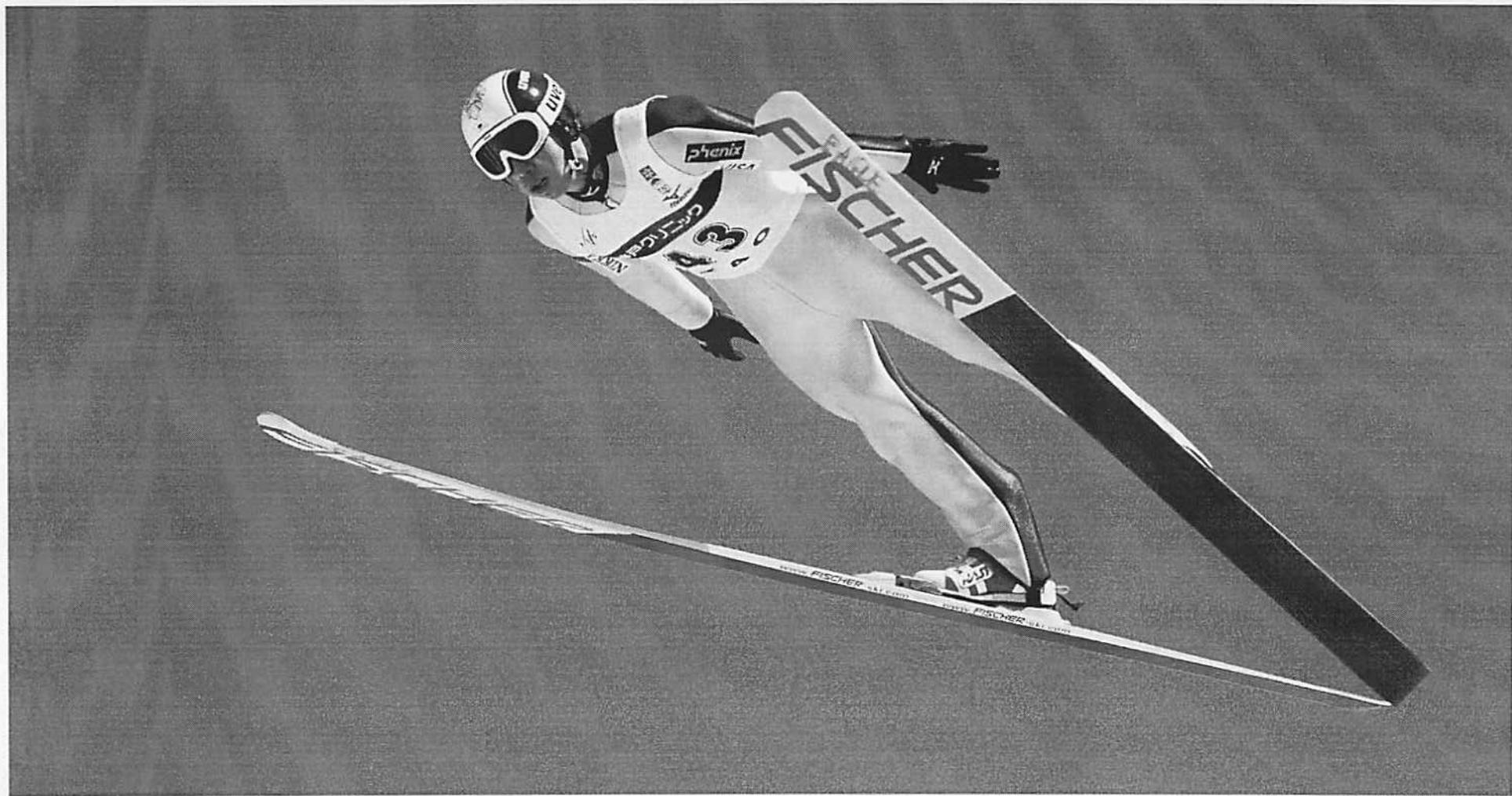
- p 120～123　ここが私のふるさと
p 124～127　我が国を愛しその発展を願う

■ 読み物資料との関連

「家の下の古代」
(道徳教育推進指導資料(指導の手引) 4 平成6年3月文部省 p 48～51)

小学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「4-（5）郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつ。」
- 小学校中学年～「4-（5）郷土の伝統や文化を大切にし、郷土を愛する心をもつ。」
- 小学校高学年～「4-（7）郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。」



提供 金子 祐介さん〔東京美装北海道(株)〕



〔自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。〕

元スキージャンプ選手 金子 祐介さん 「未来への向かい方」

金子さんは、道内の学校の道徳の時間などで、「試練にはすべて意味があります。どんな状況でも、夢や目標に向かって進みましょう。」と子どもたちに伝えています。

元スキージャンプ選手 金子 祐介さん「未来への向かい方」

ポスターについて

【概要】

金子さんは、道内の学校の道徳の時間などで、「試練にはすべて意味があります。どんな状況でも、夢や目標に向かって進みましょう。」と子どもたちに伝えています。



【解説】

金子さんは、オリンピックの出場を目指している練習中に、転倒して意識不明の重体となりました。入院やリハビリをしている間に、生きている意味について考え、夢や目標をもって、挑戦し続けることが大切であることに気付きました。

※写真は、金子祐介さん〔東京美装北海道（株）〕から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「1-（5）自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。」

- ・導入－ポスターを提示し、金子さんに関するエピソードに照らしてこれまでの生活での失敗や挫折について想起させるなど
- ・終末－ポスターを提示し、教師が説明するなどして、自分自身の生き方について考えさせるなど

※その他の関連する内容項目

「1-（2）より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。」など

○ 各教科等で

- ・総合的な学習の時間－健康や生命を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高めるなど
- ・特別活動－ポスターを提示し、進路の選択や将来設計について考えさせるなど

■ 心のノートとの関連

p 22～25 ステップアップのために

p 30～33 自分の人生は自分の手で切り拓こう

■ 読み物資料との関連

「今、輝いて生きる」

（道徳教育推進指導資料（指導の手引）1 平成3年3月文部省 p 32～36）

「じいちゃんへ」

（道徳教育推進指導資料（指導の手引）1 平成3年3月文部省 p 60～62）

小学校の内容項目との関連

○ 小学校中学年～「1-（5）自分の特徴に気付き、よい所を伸ばす。」

○ 小学校高学年～「1-（6）自分の特徴を知り、悪いところを改めよい所を積極的に伸ばす。」



提供 UENO FARM



【多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに感謝し、それにこたえる。】

ガーデンデザイナー 上野 砂由紀さん 「北の大地に花咲け！北海道ガーデン」

上野さんは、道内の学校の道徳の時間などで、「一人ではできないことが、誰かと一緒にできる、人は助け合うことで成長できる。」と子どもたちに伝えています。

ガーデンデザイナー 上野 砂由紀さん 「北の大地に花咲け！北海道ガーデン」

ポスターについて

【概要】

上野さんは、道内の学校の道徳の時間などで、「一人ではできないことが、誰かと一緒にできる、人は助け合うことで成長できる。」と子どもたちに伝えています。

【解説】

上野さんは、上野ファームを作り始めた時、材料を知り合いから無料で提供してもらったり、家族に手伝ってもらったりしたことを通じて、様々な業種の方々のアドバイスにより成長することができたことを実感しました。



※写真は、UEENO FARMから提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「2-（6）多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに感謝し、それにこたえる。」

- ・導入—ポスターを提示し、上野さんの発言と照らし合わせて、これまでの生活で得た周囲からの善意や支えについて想起させる など
- ・終末—ポスターを提示し、教師が説明するなどして、感謝の心をもって生活することの大切さについて考えさせる など

※その他の関連する内容項目

「3-（2）自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。」など

○ 各教科等で

- ・理科—生物と環境についての学習において、ポスターを提示し、自然環境の保全について理解させる など
- ・特別活動—ポスターを提示し、教師が説明するなどして、望ましい人間関係の在り方や豊かな人間関係づくりについて考えさせる など

■ 心のノートとの関連

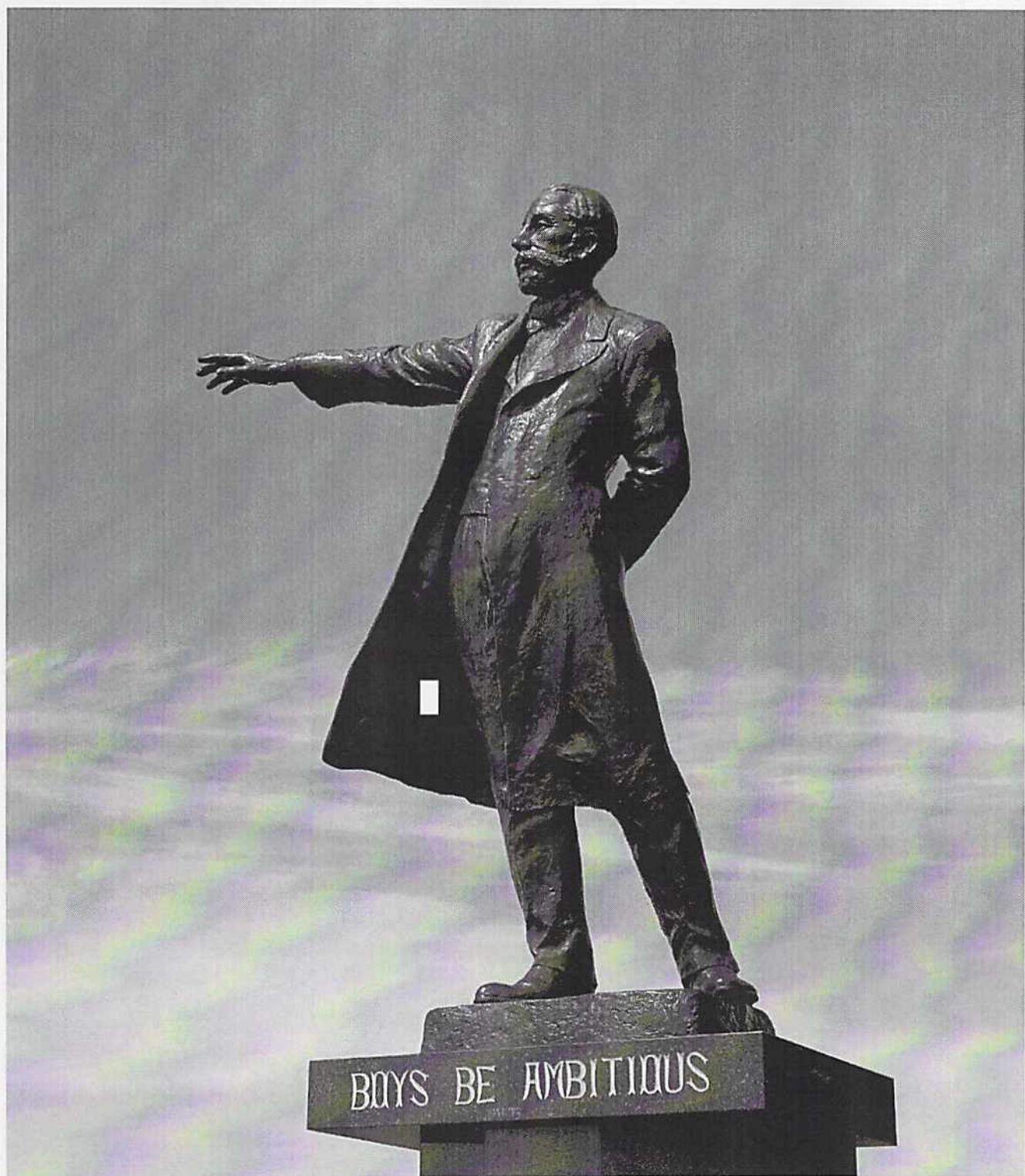
p 64～67 ありがたい心の贈り物に

■ 読み物資料との関連

「背番号10」（中学校道徳 読み物資料集 平成24年3月文部科学省 p 30～35）
「帰郷」（中学校道徳 読み物資料集 平成24年3月文部科学省 p 36～41）

小学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「2-（4）日ごろ世話になっている人々に感謝する。」
- 小学校中学年～「2-（4）生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。」
- 小学校高学年～「2-（5）日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。」



提供 社団法人 札幌観光協会

[より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。]

クラーク博士像 「少年よ、大志を抱け」

クラーク博士(William Smith Clark アメリカの教育者)は、明治9年に札幌農学校(現北海道大学)へ招かれました。

「Boys, be ambitious! (少年よ、大志を抱け)」は、夢や人生の目標を立てるときに、背中を押してくれる言葉です。

クラーク博士像「少年よ、大志を抱け」

ポスターについて

【概要】

クラーク博士 (William Smith Clark アメリカの教育者) は、明治 9 年に札幌農学校 (現北海道大学) へ招かれました。「Boys, be ambitious! (少年よ大志を抱け)」は、夢や人生の目標を立てるときに、背中を押してくれる言葉です。

【解説】

クラーク博士は、我が国の政治や社会の大きな転換期であった明治はじめに来日し、日本の新しい時代に希望と不安を抱いていた青年たちに大きな影響を与えました。



※写真は、社団法人 札幌観光協会から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

- 内容項目「1-(2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。」
- ・導入ーポスターを提示し、クラーク博士について知っていることを交流させたり、これまでに強い意志をもって行動した経験を想起させたりする など
- ・終末ーポスターを提示し、教師が説明するなどして、目標をもち努力することの大切さについて考えさせる など

※その他の関連する内容項目

「4-(8) 地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。」など

○ 各教科等で

- ・社会-地理的分野の「日本の諸地域」において、北海道地方を取り扱う際、ポスターを提示し、北海道の地域的特色について理解を深めさせる など
- ・特別活動ーポスターを提示し、教師が説明するなどして、自分の将来の生き方や生活、夢や目標をもって生きることを考えさせる など

■ 心のノートとの関連

p 22~25 ステップアップのために

■ 読み物資料との関連

「私と部活動」

(道徳教育推進指導資料 (指導の手引) 1 平成3年3月文部省 p 28~31)

「今、輝いて生きる」

(道徳教育推進指導資料 (指導の手引) 1 平成3年3月文部省 p 32~36)

小学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「1-(2) 自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。」
- 小学校中学年～「1-(2) 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる。」
- 小学校高学年～「1-(2) より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。」

【写真提供者(機関)及び協力者】

大秦司 紀之さん(北海道大学)
金子 祐介さん(東京美装北海道(株))
上野 砂由紀さん(UENO FARM)
環境省釧路自然環境事務所
アイヌ民族博物館(白老町)
NASA
社団法人 札幌観光協会

北海道版道徳教材
「はあとふる」
~見つめ直そう ふるさと北海道
見つめてみよう 自分の心~
中学校用 教師用解説

平成24年3月発行

発行 北海道教育庁学校教育局義務教育課